

令和6年度 第1回富山市障害者自立支援協議会（全体会） 会議録

日 時：令和6年8月21日（水） 14：00～15：30

場 所：富山市障害者福祉プラザ多目的ホール

出席者：高 城 繁 委員、吉 本 博 昭 委員、大 西 貞 夫 委員
青 木 誠之助 委員、長 澤 正 雄 委員、澤 橋 貴 子 委員
中 川 伸 一 委員、土 肥 裕美子 委員、野 口 雅 司 委員
井 波 博 典 委員、前 島 靖 彦 委員、金 子 かつよ 委員
長 谷 健 吾 委員、吉 田 智 子 委員

欠席者：宮 田 徹 委員、石 田 陽 一 委員、今 泉 潤 委員
中 井 義 則 委員、舟 坂 雅 春 委員、橋 本 英 徳 委員

事務局：堀田 福祉保健部次長、山本 福祉保健部次長、高場 こども家庭部次長
大浦 障害福祉課長、堀井 こども健康課長、鈴木 保健予防課長、
恒川 障害福祉課主幹、樋口 こども健康課長代理、
田知花 障害福祉課副主幹、深山障害福祉課副主幹
林 こども健康課副主幹、牧野障害福祉係長

市委託相談支援事業所等：

自立生活支援センター富山、富山市恵光学園、セーナー苑 We ネット、
あすなろセンター、和敬会生活支援センター、ゆりの木の里、
富山障害者就業・生活支援センター、富山市障害者福祉センター基幹相談支援室

議 題：

- 1 委託相談支援事業者の運営等に関することについて
- 2 基幹相談支援室の事業等について
- 3 地域の関係機関によるネットワークの構築について
- 4 障害福祉計画の進捗状況について
- 5 障害児福祉計画の進捗状況について
- 6 障害福祉の現状について

（会議資料）

- 1 富山市障害者自立支援協議会委員名簿
- 2 座席表
- 3 関係資料

議事概要：

1 開会

2 役員改選

委員などの発言要旨：

(事務局)

会議に先立ち、今回は委員の委嘱が行われてから初めての会議となりますので、本会議の会長選出についてお諮りしたいと思います。富山市障害者自立支援協議会運営要綱第4条の規定により、会長は、委員の互選により定めることとなっております。

(委員)

事務局の案はありますか。

(事務局)

事務局案としては、高城委員に引き続き会長をお願いしたいと考えております。

(委員)

異議なし。

(事務局)

それでは、高城委員に会長をお願いしたいと存じます。

(事務局)

会長より、副会長の指名をお願いいたします。

(会長)

副会長は、本日欠席ではありますが、宮田委員をお願いしたいと思います。

3 議事

開 会

(会 長)

それでは議題に入らせていただきます。

今年度第1回目の富山市障害者自立支援協議会でございます。今回の会議は、議題1から議題6までの計6つの議題があります。

【議題 1～議題 2 質疑・意見等】

(委 員)

相談者の内訳で、障害者と障害児が分かれており、発達障害のある方の相談については、障害児では非常に多いが、障害者（大人）では非常に少ない数値となっている。本当に少なくなっているのであればよいのだが、発達障害を持つ方の相談する場所がなかったり、どこに相談してよいか分からないといったことがあるのではないかと考える。

大人になってからもどこがどのように支援していくのかということが重要であると考えている。

(相談支援ワーキング)

こどもの段階で、発達障害の診断を受けた方が、大人になって支援につながっていないケースもあるかとは思いますが、障害者におきましては、精神障害の数値の中に発達障害のある方が多く含まれていると推測できます。当ワーキングでも発達障害のある方の把握の方法を検討しなければいけないと考えています。

(事務局)

まずは、発達障害に対する認識を、様々な機会を捉えて広めていく必要はあると考えています。

【議題 3 質疑・意見等】

(委 員)

最近、就労継続支援 A 型事業所の閉鎖に係る新聞記事等を見るが、市内に就労継続支援 A 型や B 型の事業所はどのくらいあるのか。

(事務局)

A 型については約 30 箇所、B 型は約 60 箇所あります。

今年度に入り、A 型事業所の閉鎖は 3 箇所確認しており、うち 2 箇所はサービス形態を B 型に変更し事業を継続しており、残りの 1 箇所は同法人が運営している別の A 型事業所と統合して事業を継続させております。

閉鎖となった事業所を利用していた利用者については、概ねサービス形態を変更した B 型事業所や統合した A 型事業所に移り、サービスを利用しておられます。

(委 員)

A 型は雇用契約を締結したうえで、最低賃金を確保する必要があると思うが、富山市の現状はどうか。

(事務局)

ご認識のとおりであり、最低賃金は確保しているものと考えております。また、B 型については、事業所によって差はあり、高い工賃を支払っておられるところもありますが、2 万円から 3 万円程の工賃を支払っておられる事業所が多くなっております。

【議題 4 ～議題 5 質疑・意見等】

(委 員)

就労定着支援事業とはどのような事業なのか。また、令和 5 年度における就労移行支援事業等を通じた一般就労移行者のうち、就労定着支援事業の利用者数の割合について、目標値よりも低いとその要因は何か。

(事務局)

就労定着支援とは、障害福祉サービスを通じて一般就労した障害のある方に対して、就職後の課題解決等のサポートを行うサービスです。

目標値よりも低い数値とはなっていますが、これはあくまでも障害福祉サービスを利用して一般就労された方で就労定着支援を利用された方の割合であり、福祉サービスを利用せずに一般就労している人も増えており、実際、障害者雇用率も高くなっております。

【議題 6 質疑・意見等】

(委 員)

地域生活支援拠点の整備は完了しているのか。また、その進捗状況はどうなっているか。

(事務局)

実態としては、昨年 4 月から、地域生活支援拠点等の整備を行い、その機能を担う事業所の登録を行っておりますが、昨年度の協議会でご報告させていただいた状況から、登録事業所は増えていないのが現状です。改めて、事業所への周知などを行いたいと考えています。

(会 長)

何かご質問などございますでしょうか。

それでは以上で本日の議題はこれで終了とさせていただきます。どうもありがとうございました。

閉 会